



普及センター

だより

おコメの有機栽培などに係わる

表示ルールのあらまし

近年、消費者・生産者を問わず、農作物の有機栽培や無農薬栽培といった物に関心が集まっていることと思います。
ところが、「有機」「低農薬」「自然栽培」といった表示が増えるにつれ、生産・流通・消費に混乱や戸惑いが広がってきていることも事実です。

農林水産省は、青果物などの「有機農産物及び特別栽培農産物に係わる表示ガイドライン」を制定していますが、平成9年末に米麦についても適用できるように改正されました。
今回は、特におコメの表示ルールについて、そのあらましを解説します。

表示の種類
これらの農産物は、大きく「有機農産物」と「特別栽培農産物」に二分されますが、さらに表のように六つに細かく分けられています。

生産確認のしくみ
栽培にあたっては、「栽培責任者」と「確認責任者」を設置し、「栽培責任者」は栽培計画や栽培管理記録、

表示の種類

| 区分 | 定義 |
|---------|---|
| 有機農産物 | 有機農産物 化学合成農薬、化学肥料、化学合成土壌改良剤を使用しない栽培方法によって3年以上経過し、堆肥等で土づくりを行ったほ場で収穫されたもの。 |
| | 転換期間有機農産物 化学合成農薬、化学肥料、化学合成土壌改良剤を使用しない栽培方法によって6ヶ月～3年経過し、堆肥等で土づくりを行ったほ場で収穫されたもの。 |
| 特別栽培農産物 | 無農薬栽培農産物 前作の収穫後から現在の農作物の収穫調整まで農薬を使用しない栽培方法で栽培されたもの。 |
| | 無化学肥料栽培農産物 前作の収穫後から現在の農作物の収穫調整まで化学肥料農薬を使用しない栽培方法で栽培されたもの。 |
| | 減農薬栽培農産物 前作の収穫後から現在の農作物の収穫調整まで、農薬の使用回数がその地域の慣行のおおむね5割以下で栽培されたもの。 |
| | 減化学肥料栽培農産物 前作の収穫後から現在の農作物の収穫調整まで、化学肥料の使用量(窒素成分比)が、その地域の慣行のおおむね5割以下で栽培されたもの。 |

出荷計画を「確認責任者」に提出し指導や確認を受けます。また、水田には立札や看板を立てます。
こうして栽培されたおコメの包装容器には、「栽培責任者」と「確認責任者」の名前・住所・連絡先や、化学合成農薬の使用状況等の表示を行なうことになっています。他の青果物と違うのは精米確認者の記載があることで、単体で精米しブレンドはできません。

(農畜産科 引地)
※問い合わせは、普及センター松尾駐在(☎六六―四三―三)へ。



文芸

俳句

浜行きのバス夏帽の溢れけり 玉虫 たけし

父の日や娘はネクタイをプレゼント 小林 順子

夏帽の尾羽打ち枯れて老農夫 福田 晴一

父の日や父の背丈をみな越えし 藤代 ゆう

夏帽子飛驒路の旅の友として 戸村 静華

父の日の好みの和菓子供へけり 福田 幸子

皮ぬぎし孟宗の節力あり 土屋 栗水

おしゃれにとかぶる夏帽レース編み 若梅 あやめ

蒼空に雲湧き始む立夏かな 今関 茂生

父の日の父の星座をさがす夜 選者 山口一秋

短歌

上十二本下十五本残る歯を八十路の我は宝と磨く 秋葉 とく

紫陽花を見つしゆるける溪谷に河鹿ひた鳴く声のきこゆる 萩原 信一

公園のベンチに休む夕暮れに芳香ありて梔子と知る 西山 満里子

地引き網曳ける漁師の中に入り飛沫あびつつ小鰯拾ひき 掛川 友代

「九十九里浜をはだして歩こう」の一团にひたすら歩む幼子もあつ 池田 春江

母さんのなしたる事を継ぐと言ひ吾娘は優しく労りくるる 吉岡 信子

大内宿の高き石段登り来て鐘の鳴らざる古堂を仰ぐ 宇井 ちい

すぎ去りし若き日思ふ薄雲はべールのごとく空を包めり 押尾 輝子

年年にメロン西瓜といただきて一人暮らしも淋しくはなし 石井 ユク

太宰治の五十回忌も近づきぬ玉川上水雨けぶるらむ 土屋 栗水

建設の進歩のさまを驚きて吾が家の前の工事見てあつ 向後 房

雨止みて炎のごとくたち昇る苔寺の庭の苔の匂ひは 選者 斎藤つね子

